

## インフォシス、急成長 IT サービス企業の上位 10 社 に選出

Brand Finance Global 500 2021 ランキングによる評価、前年比でブランド価値が 71 億ドルから 84 億ドルへと成長、72 ランクの上昇を果たす

**バンガロール (インド) – 2021 年 1 月 21 日:** 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーである [Infosys](#) (NYSE: INFY) は、急速に成長している IT サービス企業の上位 10 社として、世界的なブランド価値評価会社 Brand Finance が公表する Global 500 2021 レポートで高く評価されたことを発表しました。このブランド価値評価では、3 年間にわたるインフォシスのブランド価値の大幅な上昇、特にブランド価値が直近の 3 年間で 29% 上昇した結果、2021 年版のランキングでは 81 億ドル (約 8450 億円) と評価され、また IT サービスでは対象期間を通じてトップ 5 を獲得したことが紹介されています。

「当社では “Navigate your Next” 戦略を過去 3 年間にわたり実行したことで、インフォシスのブランド力が強化され、業界トップクラスのデジタルサービス・プロバイダーとしての市場認知の獲得につながっています」と、**インフォシスの最高経営責任者 Salil Parekh** は述べ、さらに「差別化要因となるデジタル能力の開発とセールス・マーケティングの有効性改善を目指して継続的な戦略投資を行ってきたことで、顧客の目標を実現する能力が増大し、グローバルな企業とのパートナーシップがますます深まっています。」と述べています。

「インフォシスの手法は、ブランド力の構築に投資する企業の代表的な例であり、他社を超えるスピードでブランド価値を成長させ、グローバル IT サービス・ブランドのトップ 5 にランクインしたことはその裏付けになっています」と、**Brand Finance の最高経営責任者 David Haigh** 氏は述べ、こう続けます。「この成長は過去 3 年間で一貫しており、顧客との関係性の明らかな強化により促進されています。またこうした成長が、従業員やインフォシスが事業対象とする業界のコミュニティを含む、あらゆるステークホルダーに向けた全体論的な価値の創出を推進しています。」

Brand Finance による今回の評価は、インフォシスが過去 3 年間で、デジタルサービス・ブランドのトップ企業へと進化したことの証です。インフォシスは、まず自社が持つ学習、従業員エンゲージメント、コラボレーション用のインフラストラクチャに対してデジタル変革を遂行し、高速な構築を実現するための手段を開発者に提供しています。同時に、新たにクラウドサービスのプラットフォーム・ソリューションのポートフォリオである Infosys Cloud などの、顧客の目標を実現するためのデジタル・ブランドを立ち上げています。新しいデジタル能力とブランド差別化要因の構築に継続的に投資し、これに AI、アナリティクス、クラウドを活用することで、事業とブランド資産価値の両方を強化しています。Brand Finance による高い評価の背景には、インフォシスが 2020 年にオーストラリア、シンガポール、フランス、ドイツ、スイス、オランダ、および英国で受賞した「最高の雇用者」評価があり、また Infosys USA はその卓越した雇用者慣行により「働きがいのある企業 (Great Place to Work)」に認定されています。

また、インフォシス・ブランドは企業の社会的責任を献身的に果たし、共に活動する人々、企業、コミュニティのために、持続可能な機会を創出することに積極的に取り組んでいます。インフォシスが 2020 年に発表した ESG 2030 vision では、環境、社会、そしてガバナンスへの取り組みが繰り返し強調され、その実践はこれまでにさらに大きな価値創造を実現しています。

## インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界 46 か国でお客様のデジタル変革を実現しています。約 40 年にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様のデジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業が AI を導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧ください。

## セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い



技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2012 年会計年度（2013 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）と 2013 年第 1 四半期（2013 年 4 月 - 7 月期）（Form 6-K）を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

### お問い合わせ先

インフォシスリミテッド 日本支店

マーケティング本部長 安藤 [jo\\_ando@infosys.com](mailto:jo_ando@infosys.com) / 03-5545-3257